

ダウン症を知ろう

～ダウン症のある人がより生き生きと

安心して暮らすために～

DATE

2019年10月27日(日)

TIME

10:00～15:30 (受付開始
9:30～)

仙台市福祉プラザ 2F ふれあいホール

〒980-0022 仙台市青葉区五橋 2-12-2

参加費:無料

申込み:詳細はチラシの裏面、JDSのHPをご覧ください。

問合せ:日本ダウン症協会宮城仙台支部 どんぐりの会

会長 武田 美法 FAX 022-307-6777

主催:公益財団法人日本ダウン症協会

日本ダウン症協会宮城仙台支部(どんぐりの会)

後援:宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、



河北新報社



仙台放送



NHK 仙台放送局



講師(講演順)



玉井 浩

ダウン症のある乳幼児から成人までの健康管理について
(大阪医科大学 高次脳機能研究所所長)



菅野 敦

ライフステージに応じた支援を考える
～将来を見据えて今、大切にしたいこと～
(東京学芸大学 特別支援教育・教育臨床サポートセンター教授)

講師プロフィール

玉井 浩(たまひひろし) 【大阪医科大学 高次脳機能研究所所長】

大阪医科大学卒業後、小児科専門医・小児神経専門医を取得。現在は同大学小児科教授をへて高次脳機能研究所所長として後進の指導にあっている。患者さんの病気ではなく、まずその人を知ること、そしてより社会に知ってもらうことを目指し幅広い活動を続けている。特にダウン症・ウィルソン病を専門領域とし、臨床・研究のみならず、ウィルソン病友の会の顧問医師や日本ダウン症協会理事、日本ダウン症療育研究会会長として、ウィルソン病患者やダウン症児、またその家族のサポートに力を入れている

菅野 敦(かんの あつし) 【東京学芸大学 特別支援教育・教育臨床サポートセンター教授】

特別支援学校の教員を経て、筑波大学大学院修士課程教育研究科、その後、博士課程心身障害学研究科を修了。1988年より東京学芸大学に勤務し、現在、東京学芸大学特別支援教育・教育臨床サポートセンター教授。知的発達障害の心理学を専門とし、特にダウン症を対象に、乳幼児期から成人期、老年期に至る各期の発達特徴を明らかにし、支援方法を開発する生涯発達支援をテーマに研究している。

☆スケジュール

9:30～10:00 受付	12:10～13:00 昼食休憩
10:00～10:10 オープニングダンス「はっぴーせっと♡」	13:00～13:15 午後の部オープニングダンス「EST」
10:10～10:20 開会行事	13:20～14:50 セミナー②
10:20～11:50 セミナー① 「ダウン症のある乳幼児から成人までの 健康管理について」 講師 玉井 浩 先生	「ライフステージに応じた支援を考える」 ～将来を見据えて今、大切にしたいこと～ 講師 菅野 敦 先生
11:50～12:10 質疑応答	14:50～15:10 質疑応答
	15:10～15:20 閉会行事

第26回ダウン症全国巡回セミナーin 仙台 参加申込書

下記の項目にご記入の上、お申込みください。

参加者名(ふりがな)

所属・ご職業など(該当するところに☑してください。)

どんぐりの会会員 非会員

非会員の方 保護者・家族 施設職員・支援者 医療関係 教育関係

その他()

連絡先(電話番号など):

参加人数:

人

E-mail donguritake@yahoo.co.jp

上記のFAX申込みと同様、お名前・会員 or 非会員・ご所属・連絡先(電話番号)・

参加人数を明記のうえ、上記アドレスまで送信お願いします。お申込みを受付しましたら、

ご返信いたします。返信を受け取れるよう迷惑メール設定の解除をお願いします。



※当日参加も受け付けておりますが、準備の都合上、なるべく事前にお申込みいただきますよう、ご協力よろしくお願いいたします。